



# SHIMIZU

「まちに気づく まちを築く とから清水 ～想いをミラレに繋ぐまち～」

【特集】平成28年台風10号大雨災害から5年

## あの日の記憶を教訓に

ゆう・える 43人の決意 友と共に更なる成長を

写真 第72回清水町成人式（8月14日）



祝

成人おめでとう！

# あの日の記憶を教訓に



↑被災当時のベケレベツ川周辺  
(平成28年9月1日 撮影：株式会社バスコ)



↑河川改良工事が進むベケレベツ川 (令和3年8月撮影)

## 平成28年8月30日、あの日 何が起きたのか

平成28年(2016年)8月17日から23日までの1週間、昭和26年の統計開始以来初めて3つの台風(台風7号、11号、9号)が連続して北海道に上陸し、大雨による河川の増水状態が続きました。

8月30日、台風10号が接近することを避け、町では午後5時に35年ぶりとなる災害対策本部を設置し、町内3か所に避難所の開設を決定。

同日午後5時50分頃、ベケレベツ川沿い付近の住民に避難勧告を発令。その後、御影地区の一部にも避難勧告を発令し、午後10時30分時点で139人が各避難所へ避難しました。

## 【災害の爪痕】



そして台風10号が最も本町付近に接近した同日深夜から31日未明にかけて、風雨がピークを迎え、ベケレベツ川、小林川、久山川など複数の河川が相次いで氾濫。

8月31日午前0時20分には、清水市街地全域に避難勧告、ベケレベツ川沿い付近の住民等に避難指示を発令。同日午前8時50分には261人が各避難所へ避難しました。

町内では停電が相次ぎ、さらに水道送水管破損による断水、通信設備が被害を受けたことによる固定電話・携帯電話の不通など、多くの町民がライフラインを断たれ、不安な一夜を過ごしました。

雨は31日の朝には降り止みましたが、記録的な豪雨は本町に甚大な被害をもたらしたのです。

## ■避難所の状況

開設数	3か所	・文化センター ・保健福祉センター ・御影公民館
開設期間	8/30 17:00 ~ 9/21 9:00	
最大避難者数	全避難所合計	261人 8/31 8:50
	文化センター	140人 8/31 16:00
	保健福祉センター	130人 8/31 8:50
	御影公民館	25人 8/30 22:30

## 住宅、道路や橋など 被害額は約183億円 「激甚災害」に指定

この大雨災害により、本町は、住宅、道路、橋、農地、水道施設、農業用水施設など、多くの被害を受けました。(左の「被害状況を振り返る」を参照)

被害額は約183億円にのぼり、特に農業関連では、3279ヘクタールで冠水や倒伏等の作物被害のほか、農業用水停止による断水など、本町の基幹産業に大きな被害をもたらしました。

国は4つの台風による被害を「激甚災害」に指定。これにより復

旧事業に対し、特別の財政助成措置が講ぜられました。

## 断水は2962世帯 復旧まで多くのボランティアが支援

被害は住民生活にも及び、停電、電話の不通、道路の通行止め、線路の崩落によるJRの運休、なかでも断水は16日間も続き、日常生活に多大な影響が出ました。

水道が復旧するまで、多くのボランティアの皆さんから、給水場での給水のお手伝いや、高齢者家庭へ水を運ぶなどの支援、水道送水管の復旧作業等に支援をいただきました。

## あれから5年 復興への歩み着実にベケレベツ川の改良復旧事業は年内完了

今年8月30日で、平成28年台風10号大雨災害から5年。

現在までに、被害を受けた公共施設、道路や橋などは、国・道・町の事業により、復旧が進み、今年2月には一部が崩落し通行止めだったベケレベツ川に架かる石山橋も開通しました。

また、当時氾濫し、甚大な被害をもたらしたベケレベツ川の改良復旧事業も年内に完了する見込みです。

この5年間、関係する皆様のご協力により、復興の道のりを着実に歩んできました。

しかし、土砂災害防止対策など、やるべきことはまだまだたくさんあり、今後も災害に強い社会基盤の整備に努めなければなりません。

## 災害から得た教訓を 未来へつなぐ

「当たり前だったことが当たり前でなくなる」、あの大雨災害の記憶を教訓として、命の大切さ、助け合う心の尊さを忘れることなく、未来につなぐことが、「あの日あのとき」を経験した私たちの役目なのではないでしょうか。

## 被害状況を振り返る

(平成28年台風10号大雨災害対応報告書より抜粋)

### ■人的被害 行方不明者 2名

### ■建物被害

被害規模	件数	内 訳
全 壊	40件	住家 6 件、別荘・事務所・倉庫等 30 件、公共施設 4 件
半 壊	11件	住家 8 件、別荘等 3 件
一部損壊	28件	住家 5 件、物置・倉庫・畜舎等 23 件
床上浸水	13件	住家 9 件、公共施設 4 件
床下浸水	62件	住家 60 件、公共施設 2 件

### ■水道施設被害

被害区分	対象区域	説 明
断水	清水市街地全域 下佐幌・人舞地区	2,962 世帯 5,890 人 断水期間 (8/31日～9/15日)

### ■ライフライン被害

被害区分	対象区域	説 明
電気	一時約 900 戸	停電
固定電話	650 回線	不通
携帯電話	一部	一部基地局停波による不通

### ■被害額

#### 【公共被害】

区 分	被害額
農 地	32億2,000万円
農業用施設	
明きよ排水路	19億6,100万円
農業施設・管路	53億6,000万円
町営育成牧場	9億3,800万円
土木施設	
道路 79路線	12億3,900万円
橋梁 24 橋	13億1,300万円
河川 7 河川	19億3,000万円
上水道施設	3億6,000万円
下水道施設	500万円
その他公共施設	1億7,000万円
公共被害(農地含む)計	164億9,600万円

#### 【民間被害】

区 分	被害額
農業被害	6億800万円
林業被害	1億2,000万円
商工被害	10億9,000万円
民間福祉施設	500万円
民間被害 計	18 億 2,300 万円

# つながりを忘れない。

自然災害の脅威を目の当たりにし「どうしたらよいのか…」と呆然としていた方もいたのではないのでしょうか。そんななか、たくさんのボランティアの皆さんが支援くださいました。その思いやりや励ましが、「明日も頑張ろう」と前に向かう気持ちにつないでくれたのです。



# 記憶を風化させない。

本町に甚大な被害をもたらした、平成28年台風10号大雨災害。あれから5年。大切なのは、あのとき経験したことを忘れることなく、未来に活かすこと。「災害は忘れたころにやってくる」を胸に刻んでおくことです。



社会福祉協議会では、当時8月30日夕刻より要支援者の安全確認や避難誘導などを行いました。翌日から被害状況の確認のため町内を巡回、あまりの被害の甚大さに、災害ボランティアセンターが必要と判断し、9月4日に同センターを立ち上げ、翌5日より活動を開始しました。当初は断水による給水活動でしたが、徐々に汚泥の撤去作業が中心となり、開設から10月16日までの期間で、全国・全道各地から延べ1600人のボランティアさんと、道内社会福祉協議会関係者約150名に支援をいただきました。

今思い返すと、スタート時は手探り状態で、スムーズにいかないこともありましたが、多くの方からアドバイスや励まし、資機材の支援などをいただいたからこそ、やり遂げることができたと思います。今後の課題としては、行政との密な協議のほか、町内の事業者や団体との連携が必要だと思っています。



あいで たか 會田 豊さん  
(清水町社会福祉協議会)

## 「多くの支援が活動の支えに」

災害ボランティアセンターを立ち上げ



あきしま まさひこ 秋島 雅彦さん  
(清水消防団長)

## 「自分の命を守る行動をいつでも念頭に」

私の住宅は新清橋の目の前にあり、当時8月29日頃からペケレベツ川が今まで見たこともないほど増水し、濁流で流されてきた大木や大きな石が橋にあたり、すさまじい音をたてていたのを覚えています。8月30日の深夜にペケレベツ川が氾濫した後は、消防団として出動、少しでも被害が出ないように、自衛隊とともに土のうを積む作業に従事しました。被害状況が判明してからは、消防団として行方不明者の捜索活動にあたり、建設業協会として断水に対し協会員に声をかけ、住民への水の配付のほか、住宅の汚泥撤去作業を手伝うなど、連日無我夢中で奔走していたことを思い出します。消防団として、町民の皆さんにお願いしたいのは、避難指示があったら躊躇せず避難していただきたいということ。あらためて「自分の命を守る行動を」ということの重要さを常に頭の中に置いてほしいと思います。



おおやま りょうが 大山 凌さん  
かみや つばさ 神谷 翼さん  
(清水町役場)

学校でのボランティア活動に参加  
あの経験を今後に活かしたい  
災害当時、私たちは清水中学校2年生でしたが、家族や周囲の大人をみて、「これは尋常じゃないことが起きている」ということはすべにわかりました。学校でボランティア活動に取り組むことになり、被災された住宅の汚泥撤去作業を行いました。大量の泥を目の当たりにし、こんなに何処から流れてきたんだろうと驚き、また重たかったのを覚えています。それと、居住されていた高齢者の方の途方に暮れて困っていた表情が今でも忘れられません。

あと、給水場で会った友人と情報交換したり、停電により親の車でタブレットの充電をしていたことも思い出されます。迅速に情報を取り入れることの大切さを強く感じました。

今年度から役場職員として働いていますが、あのときの経験を忘れずに、いざというとき、町民の皆さんのため、役に立ちたいと思います。



はら まさかつ 原 正勝さん  
おのの はるお 大野 春雄さん  
(西清水町内会)

## 「自主防災組織結成の町内での拡がり」

当時、大雨によるペケレベツ川の氾濫により、私たち西清水町内会では住宅の被害などで、多くの方が大変な思いをされました。また、避難勧告・指示の発令時、高齢者世帯等の安全確認も十分にはできなかった状況でした。平成30年、この経験から自主防災組織を町内でもいち早く結成。規則をつくり、町内会委員の賛同を得て、家族構成調査や緊急連絡先などの提示に協力いただきました。

避難指示が出たときに、各班の防災係が名簿をもとに避難を呼びかけたり、避難先を確認する行動マニュアルなども作成。また、町内会独自で防災訓練も行っています。

町に対しては、自主防災組織の町内での拡がり、隅々までいきわたる災害情報の伝達方法の確立などにも力を入れていると思います。

災害はいつくるかわからない、そのための準備を地域でも実践していくことが大事だと強く思います。



たなか しろ 田中 次郎さん  
(清水町少年自然の家管理人)

## 「非常時こそ、冷静な判断を」

当時8月30日、雨が降り続ける中、就寝中に管理人住宅の壁に何かが当たる音が目覚めました。カーテンを開けると、すでに住宅が水に埋まっており、音は水や流木が壁にあたっていたもので、自力では脱出できない状況になっていました。そのうち住宅が浸水し始め、妻と当時小学生だった子どもたちと、テーブルの上で励ましあいながら朝まで過ごしました。

夜が明け、地域の方たちが私たちの状況に気付いてくれて、重機で救出されました。その後、「お腹がすいたでしょう」と用意してくれたおにぎりの味が今でも忘れられません。地域の皆さんには本当に感謝しています。

今思えば、住宅が浸水し始めたとき、暗い野外へ出るよりも家の中で助けがくるまで待つという判断ができたのが良かったと思います。非常時でもパニックに陥らないことなど、日頃から防災に対する心構えが大事だと思います。



さくらい みさこ 櫻井 美紀子さん  
(清水町赤十字奉仕団 委員長)

## 「町民同士助け合う心が大切」

給水ボランティアに参加  
災害があつてすぐのとき、隣近所で声をかけあい、困ったことがあれば助け合っていたことを思い出します。

断水が続く中、私は赤十字奉仕団として給水ボランティアに参加。当時、災害対策本部との連携が密に取れず、すぐにお手伝いができなかったことは今でも残念に思っています。

作業では、給水後タンクに入った重たい水を、2人がかりで給水台から降ろして運んで対応しました。朝晩の冷え込みや雨降りでも寒かった日もあり、決して楽ではなかったと思います。

そのなかでも給水に訪れた町民に「ありがと」とお礼を言われたり、「元気かい」と声をかけられたりと、反対に励まされたこともありました。

また、給水場で知人と会い、元気づけられたり、お互いの状況を話したりしたことも覚えています。

あの経験を通じて、自分の住んでいる町だからこそ、町民同士助け合うことの大切さをあらためて感じました。

# 家庭でも！日頃からできる備え

地震や大雨による洪水など自然災害は突然起こるもので、決して他人事ではありません。発生したときの被害を最小限に食い止めるには、家庭での日頃の備えや心構えが大切です。



## 災害時に対する心構えを持つ！

### ■まずは避難場所を確認しましょう！

町では、指定緊急避難場所を決めており、主に学校や公民館、福祉館などです。

洪水など水害の場合は建物の中へ避難、地震の場合は建物が損傷している可能性があるため、屋外のグラウンドや広場が避難場所になります。

災害の状況によっては、避難場所が危険な場合があります。その場合は近くにある別の避難場所や安全な場所へ避難してください。

防災ガイドマップ（右参照）に、災害の種類に応じて開設する避難場所が記載されていますので、あらかじめ確認しておきましょう。



### ■集合場所・安否確認の方法は事前に決める！

家族でお互いが違う場所にいるときに、災害が発生した場合に備え、どこへ集合するかや安否確認の方法を事前に話し合っておくことが大切です。



## 自分の住んでいる地域の危険性を確認しよう！ 「清水町防災ガイドマップ」

町では、防災ガイドマップにて浸水する恐れのある地域の情報を公開しています。

自分の住んでいる場所が、どのくらい浸水する可能性があるのか、事前に確認しておくといざというときに役立ちます。

防災ガイドマップは総務課と御影支所で配付しているほか、町ホームページからも見るすることができます。



## 備蓄品・非常持ち出し品の見直し

### ■ライフラインの復旧には時間がかかるため 自宅で数日間過ごせる備えを！

平成28年台風10号大雨災害では、電気の復旧に7日間、水道の復旧には16日間かかりました。

自宅で数日間過ごせるよう、備蓄品は十分に用意しておくことが大切です。

### ■非常用持ち出し品には 感染症対策の衛生用品をプラス！

自宅から避難する場合、非常用持ち出し品は各家庭それぞれに必要なものが変わります。

常備薬など、自分に必要なものをすぐに持ち出せるように、日頃から準備しておくといいでしょう。

大事なものはビニールケースに入れておくと防水にもなります。

また、マスクや消毒液など感染症対策に必要なものも一緒に持ち出すといいでしょう。



#### 【備蓄品】(例) 家に備えておくもの

- 食料品
- 飲料水（1日1人3リットル）  
→いづれも最低3日分
- 懐中電灯、ランタン
- 乾電池
- 携帯電話のバッテリー
- カセットコンロ
- 給水ポリタンク等の容器
- 携帯トイレ
- 停電時に使える暖房機器

…など

#### 【非常用持ち出し品】(例) 避難時に最低限持ち出すもの

- 食料品・飲料水
- 通帳や健康保険証などの貴重品
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 救急医療品・常備薬
- お薬手帳 …など

+

#### 感染症対策のためプラス！

- マスク・消毒液
- 体温計
- スリッパ・上履き …など

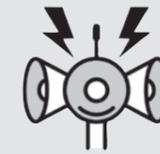
# あのときの災害を教訓に

平成28年台風10号大雨災害が起こる以前、本町では長年大きな自然災害がなく、災害に対する備えが十分でなかったことは否めません。あのときの経験を教訓とし町では災害対策の強化を進めています。

## 町民からの意見・要望から見た課題（平成28年台風10号大雨災害対応報告書より抜粋）

### ■情報提供及び伝達方法

- ・雨音により、防災無線の屋外拡声器や広報車による避難勧告情報が十分に伝わらなかった。  
一部の地域では停電や固定電話・携帯電話の不通もあり、避難情報の入手や情報発信手段が途絶えた。
- ・被害の状況、二次災害の危険性、医療機関の状況や道路の迂回路などの生活関連情報の情報提供が必ずしも十分ではなかった。
- ・避難所にいる避難者に対して、地域の被害状況や、道路・水道の復旧情報、帰宅できる時期の見通しなど、情報提供が十分ではなかった。



### ■物資の供給・資機材の備蓄

- ・避難所で当初はマットや毛布の備蓄品を活用したが、リースの布団も用意すべきであった。
- ・備蓄していた非常食（アルファ米）は不評。
- ・災害物資の円滑な調達のため、民間事業者との協定を進める必要がある。
- ・災害対策本部となる役場庁舎に非常用電源設備がない。

### ■日頃からの防災意識の啓発

- ・日頃から町民に対し、避難勧告等の避難情報の意味を十分に周知・啓発ができていなかったために、適切な避難ができなかった。

## 【いざというときに備え、災害に強いまちづくりを】

### 迅速で正確な情報を伝える

災害時にまず重要なのは、正しい情報収集です。町では災害関連の情報を、防災行政無線、防災メールやSNS等で発信しています。

また、文化センターや御影支所など、避難所となる施設へのWi-Fi環境整備にも取り組んでいます。

### 【防災行政無線】

防災関連情報が町内に設置した屋外拡声器及び、戸別受信機（町内全世帯に無償貸し出し）から放送されます。



↑戸別受信機の貸し出しについては総務課（Tel.62-2111）までお問い合わせを。

### 【防災メール】

気象情報や避難関連情報をメールや電話、ファックスでお知らせしています。ご利用には、事前の登録が必要です。



■問い合わせ先 総務課総務係 Tel.62-2111

### 【ツイッター】

防災専用アカウントとして情報を発信しています。  
●アカウント名：北海道清水町防災 (@shimizu\_bosai)

### 【町ホームページ】

### 【町公式フェイスブック】

非常時に防災情報を随時発信しています。



町ホームページ



町公式フェイスブック

### 災害用備蓄品の充実

- 町では次のとおり備蓄品の充実を図っています。
- ・非常食→パンやビスケット、備蓄用カレーライスなど種類の増
- ・避難所でのプライバシーの確保  
→ダンボールベッドや屋内テントの備蓄
- ・感染症対策→マスク・消毒液などの衛生用品 …など

また、セブンイレブンやコメリなどの民間業者と、物資調達の協定も結んでいます。

さらに停電時に対応するため、役場庁舎に非常用電源設備を設置したほか、災害時の被害箇所把握用にドローン（小型無人機）を導入しています。



### 防災避難訓練の実施

町では町民の防災意識の向上を目的に、地震などを想定した避難訓練を毎年実施しています。

※令和2年及び今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施しておりません。



### 自主防災組織結成の推進

町では地域での防災力を高めるため、町内会等に対して、自主防災組織の結成を推進しています。

現在の町内会での組織率は58.4%。今後も町内会等に対し結成へ積極的な呼びかけを行っていきます。

木工コンクールで農林水産大臣賞を受賞

いのうえ まなか  
井上 稀央さん



※受賞作品は令和2年応募作品、令和3年6月に結果発表

御影中学校3年生の井上さんは、日本木材青年団体連合会が主催する「第45回全国児童・生徒木工工作コンクール」において、全国から集まった9300作品の中から次席にあたる「農林水産大臣賞(中学生の部)」を受賞しました。

幼少の頃から工作が好きだったという井上さん。木工作品と出会うきっかけを伺うと、「小学2年生の時に芽室町の絵画造形教室に通い始め、色々な技術を教わるなかで『流木作品』と出会いました。決められたテーマで作品を作ることが苦手で、自分の頭に浮かぶイメージを作品に表現することが好きな自分の性格と、形状などからイメージが湧きやすい『流木』との相性が良かったのだと思います。」と、笑顔で話してくれました。

「過去に2回、このコンクールに応募し、どちらも北海道大会2位だったことを、ずっと悔しく思っていました。3度目となる今回の作品『木望(希望)の島』には、楽しいイベントがないコロナ禍に、『自分がやりたいこと』を表現しました。流木の硬さや素材がくっつかないなど、大変なことも多かったけど妥協せずに作った作品なので、結果を聞いたときは嬉しすぎて、思わず家の中を駆けまわっていました。」と話す井上さんの表情には、受賞した喜びが滲んでいました。

「高校受験と重なっていますが、今年が最後の挑戦なので、受験を言い訳にせず、全力で自分の作りたいものを作り上げて1位を獲りにいきます。」と、今年のコンクールに対する思いを熱く話してくれました。

ハイスクールパティシエロワイヤル2021  
準グランプリを受賞

清水高等学校生産技術(食品分野)3年次  
堀田 優菜さん、中林 寿泉奈さん



←紅茶の茶葉を練りこんだタルト生地と生クリームの上に、濃厚なチーズプリンに乗せた作品。  
今後はセイコーマートで商品化され、全国各地の同店舗で販売される予定です。(9月下旬～10月頃)

堀田さん、中林さんが製作した「十勝ラテアタルト」が「ハイスクールパティシエロワイヤル2021」で準グランプリを受賞しました。

役割分担をして製作したというお二人に、試作時の苦労を伺うと、「タルト生地には紅茶の茶葉を練りこんでいて、茶葉は市販のティーパックの中身を使用しました。茶葉の細かさによって生地の色見が変わるので、その微調整が大変でした。」と、タルト生地を担当した中林さん。二人で決めていて、今回はクリームチーズを使ったチーズプリンに決めました。クリームチーズの分量によつてはレアチーズケーキのようになるので、プリンとしてどこまでチーズの味を出していくか、の見極めに苦労しました。」と、

中林さんは、「このコンテストで1位を獲れず、悔しそうな先輩の姿を見ても悔しさが、自分自身の力を確かめたい、もっと向上させたい気持ちや、指導・支援してくれた先生や町の皆さんへの恩返しから出場を決意しました。」

堀田さんは、「昨年のパン甲子園の結果がずっと悔しかったので、この悔しさをバネに、今回のコンテストでは絶対に1位を獲ってやるという気持ちでした。また、自分が全力で取り組んで、結果を残すことが協力してくれた人々への恩返しになると思いました。」と、話してくれた2人の顔には、悔しさも伺えましたが、清々しい表情でした。

新たな仲間  
をご紹介します!



地域おこし協力隊として清水町の新しい仲間に加わったお二人をご紹介します!

木村隊員は7月から、中田隊員は8月からそれぞれ活動中です! 町内で見かけた時にお声をかけてもらえる嬉しいです!

地域おこし  
協力隊って?



人口減少や高齢化などの進行が著しい地方で地域外の人材を受け入れ活動を行ってもらい定住着を図ります。そして意欲ある都市住民の要望に応えながら、地域力の維持強化を図っていくことが目的の制度です。

皆さんとのご縁を大切に!

はじめまして。東京都から移住してまいりました、木村です。

晴れて、北海道民!清水町民となりましたので、皆さんよろしくお願いたします!

コロナ禍ということで、イベントが中止となり、お祭り好きな私としてはとても寂しく感じております。一日も早く日常が戻り町民の皆様と触れ合う機会が増えればと願うばかりです。

このたびご縁があり、清水町に来たので、人と人とのつながりを大切にしながら、清水町を人の集まる活気のある町にするために頑張っていきたいと思っております!

年齢: 43歳 出身: 東京都  
趣味: 旅行、カフェ巡り、登山、ヨガ  
~今これにハマってます!~  
自宅でどれだけ美味しくコーヒーを淹れられるか!



トラックマーケットで野菜販売のお手伝いやってます!



観光移住推進員  
木村 悦子さん

魅力ある情報発信を!

着任前には動画に関する仕事をしていましたので、この経験を活かして清水町の魅力を町内外に向けてどんどん発信していきたいと思っています。

町民の皆さんが清水町の魅力を再認識できて、町外の方が清水町の魅力に食いつくような情報発信をすることが自分の活動目標です。

新人清水町民として、地域の皆さんと交流を深めながら活動していきたいと思っておりますので、あたたかく接していただけると嬉しいです!これからよろしくお願いします!

年齢: 25歳  
出身: 秋田県生まれ  
長野県育ち  
趣味: ツーリング、読書、ゲーム、パドミントン  
~着任前にやっていたことは?~  
動画編集に関連した仕事をしていました!



どんな動画を作るか模索中です!

動画で魅力  
発信してい  
きます!



まちの宣伝協力員  
中田 幹悟さん



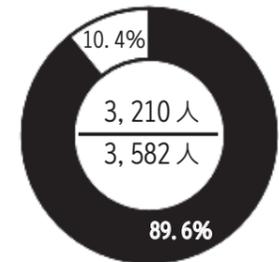
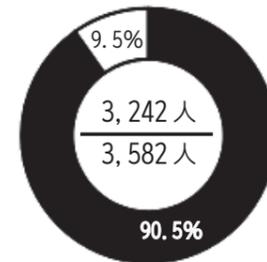
# 新型コロナウイルス ワクチン接種情報



## 新型コロナウイルスワクチン接種の状況 (8月30日現在)

### 65歳以上の方

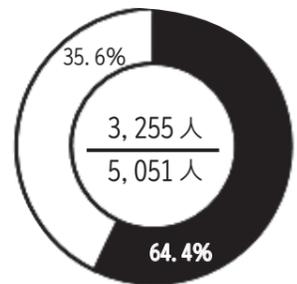
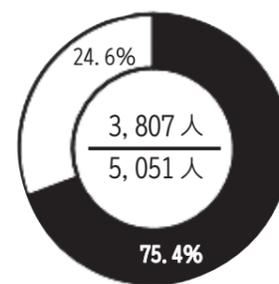
接種券発行者数 3,582人  
接種済者数 【1回目】 3,242人 【2回目】 3,210人



■ 接種  
□ 未接種

### 12歳以上65歳未満の方

接種券発行者数 5,051人  
接種済者数 【1回目】 3,807人 【2回目】 3,255人



■ 接種  
□ 未接種

## 新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ

### 集団接種の終了について

新型コロナウイルスのワクチン接種につきましては、順調に進捗していることから、集団接種は8月末をもって終了いたしました。

今後は、町内3医療機関（前田クリニック、だい内科医院、御影診療所）による個別接種になります。

### ワクチン接種の新規予約について

接種予約につきまして、今までは予約センターにおいて一括で受付をしていましたが、接種が進むにつれて予約数が少なくなってきたことから、今後は貴重なワクチンを有効活用するため、保健福祉課健康推進係で予約調整を行います。

接種をご希望の方は、保健福祉課健康推進係（☎0156-67-7320）までお電話でお申し込みくださいますよう、よろしくお願い致します。

## 町民の声ポスト

### 質問 農村地域の光ファイバー等 工事の進捗状況は？

令和3年度中に農村地域にも光ファイバーが敷設されるようですが、現在の進捗状況はどうなっていますか。

### 回答

(60歳代男性)

町とNTT東日本では、「光回線」未提供となっているすべてのエリア（清水・御影地区農村地域等の光回線未整備エリア）に国の高度無線環境整備事業等を活用し、令和3年度中の光ブロードバンドサービス提供に向け、NTT東日本が主体となり準備を進めております。

今年5月中旬からは光ケーブルの新設、接続作業を開始しており、令和4年2月下旬まで工事が進められる予定です。  
光ブロードバンドサービス提供

※広報レターで寄せられた意見・要望等のご紹介です。

開始時期については、令和4年度の開始を予定している旨をNTT東日本より返答をいただいたところです。少しでも早い提供開始をいただけるよう働きかけをしております。

まだ時間がかかりますが、本町だけではなく、全国的な事業となっており、ご理解をお願いいたします。

(総務課)

### 意見 選挙の期日前投票前に選挙公報を配布できないか。

今年には衆議院選挙が予定されているようですが、いつも思っているのですが、立候補者の選挙公報が投票日前に届きます。期日前（不在者）投票を終えている場合は、意味がないと思います。期日前投票が始まる前に配布する事はできないのでしょうか。

(70歳代男性)

### 回答

選挙公報は候補者の氏名や経歴、政見等を掲載したものであり、有権者の皆様にとっては重要な情報源であると認識しています。また、公職選挙法においては選挙期日（投票日）の2日前までに配布するものと規定されています。

選挙公報は作成次第、有権者の皆様にお届けすることになっていますが、前回の衆議院選挙のスケジュールを確認いたしますと、選挙期日の1週間程前に当町選挙管理委員会に送付されておりました。

その後、町内全世帯への配布に2日間程度が必要なお知らせから、全世帯への配布が完了したのは選挙期日（投票日）の2、3日前でありました。  
ご指摘のとおり、期日前投票を済ませた後に選挙公報が到着

(総務課)

### あなたの声を町政に届けてみませんか？

#### 「町民の声ポスト」のご活用を！

町政などへの提言、要望、意見等、日頃思っていることがあれば、町民声ポスト（広報レター）をご活用ください。

用紙は毎年4月・10月の広報紙に折り込んでいるほか、役場や御影支所等に設置しています。

■問い合わせ  
企画課広報広聴係  
(☎62-2114)



# 清水歴史探訪 [12]

## 「渋沢栄一を知る」

### ⑤ 官尊民卑の打破

7月に、清水中学校の「十勝清水学」地域探求学習で、テーマの一つでもある『歴史』について十勝清水郷土史研究会として協力しました。郷土史料館の見学や十勝開墾合資会社跡地の渋谷農場を視察するなど、中学1年生がまちの歴史を真剣に学ぶ姿に感銘を受けました。

その生徒からの質問に、「渋沢栄一はなぜ清水町に十勝開墾合資会社をつくったのか?」という核心をついた鋭い問いもありました。

今回は十勝開墾合資会社設立に至る当時の時代背景や渋沢栄一の想いについて少し触れたいと思います。

明治維新後、政府は北海道の開拓のため、開拓使によって旧幕府の各藩に地域を指定し、北海道への移民と開拓を図りましたが、明治20年頃には農地開拓も進まず人口も頭打ちとなりました。

明治19年7月、北海道庁初代長官となった吉村通俊は、東京芝の紅葉館に、渋沢栄一や岩崎弥之助ら10名を招



渋谷農場を視察する中学生

き、北海道開拓についての意見を求めました。栄一は官主導ではなく「民」の力による農業会社設立と大規模農場の経営が必要だと説きました。パリ万博同行でフ

ランスに滞在した際、栄一は人民が身分の上下なく平等に政治や経済に参加し、その知識に基づいて意見を述べる姿を見て、商工業者の地位と、官吏・軍人との関係が日本と全く相違していることに驚きました。それと同時に、これを学ばなければ真の商工業はできないと確信し、ヨーロッパのように「実業家の地位が高くなければならない」との考えを持ったのです。

その考えが栄一の生涯を通じての目標、「官尊民卑(※)の打破」です。

明治30年、「北海道国有未開地処分法」の制定を待って、十勝開墾合資会社が民間の資金を集め設立されました。未開の地であった十勝に、越前地方から熊牛農場へ26戸99人が入植したのは明治31年のことでした。

※「官尊民卑」とは…政府・官吏を尊んで、人民をいやしむこと

・文責 北村 光明  
（十勝清水郷土史研究会）

# 福祉のひろば

## 身体障害者手帳はお持ちですか？



身体障害者手帳は、身体に一定の永続する障害を持つ人が、交付を受けることができます。健康者と同等の生活を送るために援助を受けるときに必要となるものです。

持つことは強制ではないため、個人での申請が必要です。手帳を取得することによって、様々な福祉サービスを利用することができます。

### 〈障害の等級〉

障害の種類や程度により等級がつけられ、数字が小さくなるほど重度の障害を示しており、その障害の程度に応じた福祉サービスを利用することができます。障害の程度が変わったり、新たに障害が発生したときは、再度申請する必要があります。

### 〈受けられる福祉サービス〉

- ・補装具等の交付、修理（車いす、義肢、装具 ほか）
- ・有料道路の通行料割引
- ※本人名義であればETC利用も可

- ・NHK放送受信料減免
- ・タクシー料金の割引
- ※障害の種類や等級によっては利用できない場合があります。

### 〈手帳交付までの流れ〉

①「診断書・意見書」の作成

指定医に記入してもらってください。用紙は病院または保健福祉課にあります。

②必要な書類を保健福祉課または御影支所に提出

#### 【必要書類】

- ・申請書（提出時に記入）
- ・写真（縦4cm×横3cm）
- ・診断書・意見書
- ・マイナンバーがわかる書類

③北海道が判定

手帳の交付の可否、交付される場合の等級の判定は北海道によって行われます。（通常、判定には1〜3か月かかります）

④判定結果の通知

判定結果がでると、書面にて保健福祉課からご連絡いたします。

⑤保健福祉課または御影支所で交付

届いた書面に書かれた場所で、身体障害者手帳の交付を受けます。

※ご不明な点があれば

保健福祉課 福祉係

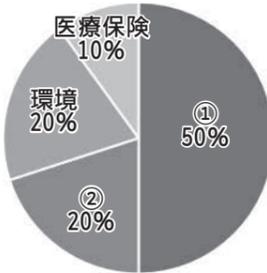
☎0156-69-2222  
までご連絡ください。

# 健康最前線

## 健康を左右するものは何？

杉本 彩佳 保健師

次のグラフは、アメリカ疾病予防管理センター（CDC）が報告した、健康に影響を及ぼす要因の割合を示したものです。①と②には、「遺伝」「行動（生活習慣など）」のどちらが入るでしょうか？



### 〈遺伝〉

胎児の時から、遺伝によって成長や老化など様々なことが決められており、主な病気の半数以上にも遺伝が関係しています。

### 〈環境〉

生まれた後は、環境の影響を受けます。自分の身近な環境から、大気汚染や感染症など大きな環境も含まれます。

### 〈行動（生活習慣など）〉

食事、運動、喫煙、飲酒、睡眠、ストレスへの対処などの個人の生活習慣が含まれます。生活習慣は、心

臓病、がん、糖尿病、認知症など多くの疾患と関連しています。検診の受診や自覚症状による受診行動は早期発見・早期治療につながります。

さて、グラフの答えは①「行動（生活習慣など）」②「遺伝」です。

健康には生活習慣の影響が大きいです。健康には生活習慣の影響が大きいことがわかります。また、疾患の遺伝子を持っていても、生活習慣の影響も大きいので、どんな生活をするかで健康状態は変わってきます。

近年では、健康には多くの要因が関与していると言われており、なかでも「お金持ちは転びにくい」「笑わない人は脳卒中のリスクが増える」といった、社会的・経済的な格差による影響が注目されています。

健診・検診の受診は、生活習慣を見直すきっかけの一つになります。町では、10月に集団健診・検診、11月には女性限定のレディース健診を行いますので、ぜひ受診してください。詳細は、今月のお知らせ版をご覧ください。

# HELLO BABY



「HELLO BABY」は、6か月から2歳くらいの赤ちゃんを掲載しています。希望される方は広報広聴係までお気軽にどうぞ。写真はメールでも受け付けています！  
mail : koho1@town.shimizu.hokkaido.jp



たくさん遊んで元気いっぱい大きくなってね！



たくさん笑っていこう！

青木 美織 ちゃん

秋元 陽向 ちゃん



秋～心を染める色の中で感性みずみずしく  
「十勝清水学」で故郷清水町を学ぶ

小・中学校の教育課程に「十勝清水学」を位置づけて、ふるさと「清水町」の自然、歴史、文化、産業などを調べ、地域の未来の姿を考え、地域のために行動する取組など、地域への愛着の醸成につながる学習を行っています。

今年も、清水中学校1年生が、「清水町の魅力発見」をテーマに町内探検学習を行いました。農場や商店、福祉施設、役場内の各課を訪問・見学し、店主や経営者、担当者から直接話を聞くなどして現状を知るとともに、新たな気づきを得るなど、実り多い体験学習となりました。

8月24日(火)に地域探検学習発表会でテーマごとに報告しました。



旧十勝開墾合資会社跡地を見学



バイオガスプラント(循環型農業)を見学

## 社会教育関係団体紹介

### ●陶芸サークル「陶遊会」●



1996年日勝窯(故谷本杉雄氏)のもと、「土と炎と遊ぶ」をテーマに陶芸サークル「陶遊会」が結成されました。当時は清水町美蔓地区で出土する美蔓粘土を使い谷本先生指導のもと、日用雑器(食器等)や花器を制作していました。

現在は、農業研修会館を会場に、帯広から参加している会員を含め11人が、週に2回楽しく活動しています。

新たな会員も募集していますので、興味のある方は、体験や見学してみませんか?

- 活動日時 毎週火・木曜日 9:30～15:00
- 活動場所 清水町農業研修会館2階 陶芸体験室
- 持ち物 汚れてもいい服またはエプロン
- お問い合わせ先 富樫和子 (TEL 090-9527-5615)



## 図書館だより



毎月19日はしみず読書の日

好評!七夕にちなんだ夏休み企画!

夏休みに子どもたちに読書を楽しんでもらおうと、七夕にちなんださまざまな企画を行いました。

星と星座の本の展示、7月28日にプラネタリウム上映付きおはなし会、そして、本を借りたら星座や惑星のシールがもらえる「うちゅうガチャ」。

中でも「うちゅうガチャ」は、「自分の星座がほしい」「12星座を全部集めたい」と子どもたちに好評でした。



ぼくの星座  
出てくるかな?

### 新着図書からピックアップ

『神の悪手』 芦沢 央著  
将棋の棋士の養成機関・奨励会は、各地で天才として名を馳せた者たちが集められるが、その中からプロになれるのは半年に2人だけ。

しかも、在籍できるのは26歳までと年齢制限がある。そんな熾烈な競争に追いつめられた男たちの悲劇を描いた表題作を含む、将棋に関する世界の人々の格闘が胸に迫る短編集です。

- 『キネマの天使』 赤川次郎著
- 『薔薇のなかの蛇』 恩田陸著
- 『終活の準備はお済みですか?』 桂望実著
- 『まだ人を殺してません』 小林由香著
- 『最終飛行』 佐藤賢一著
- 『白医』 下村敦史著
- 『神さまのいうとおり』 谷瑞恵著
- 『赤の呪縛』 堂場瞬一著
- 『雷神』 道尾秀介著
- 『主婦をサラリーマンにたとえたら想像以上にヤバくなった件』 河内瞬著



笑みを浮かべ和やかな雰囲気での記念撮影



## 43人の決意 友と共に更なる成長を

### ～第72回清水町成人式～



新型コロナウイルス感染症の影響を受け延期されていた「第72回清水町成人式」が、8月14日に文化センター大ホールで感染予防対策を徹底したうえで開催されました。

出席した43名の成人たちは、学生の頃とは違う大人の雰囲気をお互いに感じながら、久しぶりに見る友人の顔に安心している様子でした。

式典は、文杉会による琴の音色で開式し、阿部町長が「知恵と行動力を持って夢の実現を目指して挑戦する社会人となることを期待しています」と式辞を述べられました。

成人を代表し、上田楓馬さんが「社会人としての義務と責任を果たします」と宣誓し、浅野幸弥さんと類家憂也さんが町民憲章を朗唱しました。

成人式のお祝いとして、中学生時代の恩師からビデオメッセージを上映されると、会場は成人と観覧者の笑みで溢れました。

例年実施している第九合唱は感染予防のため行われず、成人たちが中学生時代に合唱をしている映像が流されました。第九を歌えないことに寂しさを覚えながらも、当時のことを懐かしく感じている様子でした。

川端斗和さんによる答辞では「明るい未来の創造を目指し、力強く成長し続けることを誓います」と述べられ、式典が終了しました。

その後、満面の笑みを浮かべて集合写真を撮影する皆さんの様子からは、コロナ禍にも負けない思い出の成人式になったことが伺えました。



受付時の様子



宣誓で誓いを新たに  
(手前右から、類家さん、上田さん、浅野さん)



屋外の撮影スポットで思い出づくり



最高の一枚を撮影する成人たち



感謝と決意を込めた  
答辞をする川端さん



再会を喜ぶ成人

暮らしを便利に!  
**「マイナンバーカード」**  
 つくってみませんか?  
 マイナンバーについて  
 詳しく知りたい方は  
 [マイナンバー総合フリーダイヤル]  
**0120-95-0178**  
 ・平日 9時30分～20時  
 ・土日祝 9時30分～17時30分  
 ■お問い合わせ先 ■  
 町民生活課 (TEL 62-1151)



**哀悼**  
 北野 美智子 さん 南清水  
 中西 政子 さん 奉賛  
 伊東 毅 さん 人舞2  
 横川 勇 さん 奉賛  
 大高 シツ子 さん 若松

**誕生**  
 瀬谷 陸功 ちゃん (耕大 / 詩織)  
 早苗 陽葵 ちゃん (優斗 / 百代)

**インフォメーション**

TOWN EVENT  
 9/16～10/15

CALENDAR

人口 9,215人 (-11)  
 男 4,557人 (-1) 女 4,658人 (-10)  
 世帯数 4,709 (-5)  
 令和3年8月末現在 ( ) は前月比

9/16	木	■運転免許更新時講習 (文セ優良 13時30分、一般 14時30分、 違反 16時)	10/1	金	■清水町開町記念式 (文セ 10時)
17	金		2	土	
18	土		3	日	
19	日		4	月	
20	月		5	火	
21	火		6	水	■エントランスホール展「洞内由紀子 2011-2016 乳牛の絵本原画展」～30日まで (図書 10時)
22	水		7	木	■町民と町長のふれあいトーク (役場 9時)
23	木		8	金	
24	金		9	土	■十勝清水トラックマーケット (サツドラ十勝清水店前 9時30分)
25	土		10	日	
26	日		11	月	
27	月		12	火	
28	火		13	水	
29	水		14	木	
30	木		15	金	■しみず旗波大作戦 (役場庁舎横 国道274沿い 17時40分)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、行事が中止・延期になる可能性がありますので、ご了承願います。

役場=清水町役場 文セ=文化センター 御支=御影支所 保セ=保健福祉センター 図書=図書館  
 ハモ=ハーモニープラザ 町体=清水町体育館 アリ=アイスアリーナ 改善=改善センター  
 消防=清水消防署 保=しみず保育所 御こ=御影こども園 幼稚=幼稚園  
 清小=清水小学校 御小=御影小学校 清中=清水中学校 御中=御影中学校

**広報モニター**  
 です  
 ★表紙、猛暑日真只中の時期に川に入り、子どもたちは気持ちよさそう。貴重な体験ができて良いと思った。  
 ★表紙の写真が素晴らしい。子どもたちのいきいきとした表情と清流の涼やかさが良い。  
 ★特集「うちちゃんねる」、カラー写真が良かった。また飲食店の紹介も良い。  
 ★動画編集などの製作苦労がわかった。飲食店の「動画の見どころ」では工夫が見て取れた。今後の拡がりに期待する。  
 ★さまざまな方法での町のPRは良いこと。自分はアナログ人間だが、丁寧な説明でわかりやすかった。ユーザーの視聴にチャレンジしてみたい。  
 ★役場若手職員でプロジェクタが組まれていたり、お店のPRなど、素晴らしい取り組み。インタビュ記事で知るお店もあったのでありがたい情報だと感じた。

★課を越えての職員のプロジェクトチーム、役場の活性化にもつながると思う。広報の紹介で、製作の裏側を見ることができ、より視聴を楽しむことができた。  
 ★運動会、7月の良い季節に開催できて良かった。笑顔あふれる写真に感動。  
 ★表紙や運動会のスナップ写真に元気をもらった。  
 ★歴史探訪、渋沢栄一の「晴耕雨読」の書との巡り会いと、人と人とのつながりに感慨深い気持ちになった。  
 ★不明だった書が、青天を衝けのセミナーの日から、一気に縁がながり発見され、ドクマのような話に大変驚いた。  
 ★トピックスでの、Uターン・新規就業者の記事、町で手厚い支援を新規就業者にしてほしい。人口増にもつながる。  
 ★フォーカス、三丁目広場は地元野菜が購入できる貴重なお店。移転によりさらに便利になったので、行ってみたいと思った。  
 ★新型コロナウイルスの拡大が収まらない。広報で呼びかけの継続が必要だと思つ。

町長の日記

9月1日、今日は町内農作物の作況調査を行った。連日の猛暑から気温も幾分下がりましたが、8月の多雨もあって、各作物とも回復傾向であり安堵している。甜菜は平年を上回る予想。また秋まき小麦も平成27年に次ぐ豊作の見込み。

飼料作物は栄養価も考慮すると平年作の見込み。ただ、礫質の多い地帯はやはり干ばつの影響が大きく減収が心配される状況である。何とか今後の回復を望みたい。



あとがき

■平成28年台風10号大雨災害の当時、崩落した道路や橋、道路に流れる濁流やたまった泥を目の当たりにし、自然災害への脅威を感じ、また復旧にどれだけの年数がかかるだろうと、思ったことを覚えています。「災害はいつくるかわからない」、あの経験をお忘れず次代へつなぐことが大切だと思います。(下保)

■暑くなったり寒くなったりと、気温の変化が凄まじいなあと印象的だった8月下旬。皆さんは体調を崩されていませんか?  
 「10月になったからも暑い日は来ない!」と、言い切れないのがここ最近の北海道の天気です。予報を確認しつつ暑くなるようなら、栄養のあるものを食べて、十分な睡眠時間を確保しながら乗り切ってくださいませ!(中澤)

ちようみん作品館

短歌の寄稿がありましたので、紹介します。

短歌

秋晴れの馬鈴薯畑の機上にて  
 選別作業勤めて来たり  
 坂下洋子

【玲瓏短歌会】  
 雀らの囁り肴に杯を嘗め  
 日々の元気を祈念しており  
 宗像三郎

九十坂どうにか登りしこの先を  
 焦らず歩めと娘に諭さるる  
 田村徳子

会ったなら話したき事いっばいに  
 サイダーのような気泡弾かそ  
 村谷三恵

髭むじやらで入墨男はなじめぬが  
 バスケのトスの機敏さに酔ふ  
 森山ヤヨイ

柚子の鉢を求め育てし数ヶ月  
 白く小さき蕾いちれつ  
 大石 尚

コロナと言ひ恐ろしき病も早や二年  
 ひ孫も中学来道ならず  
 藤原静子

二年余とコロナ自粛も小鳥らの  
 花とあそぶに心ほどけし  
 橋本佳代子



大野春雄さんと鯛治哲雄さんが、鯛治さんの自宅前と清水羽帯間道路（旧国道）沿いにひまわり畑をつくり、町を訪れる多くの人の目を楽しませました。  
8月12日には、町観光協会が、町の景観整備に尽力されたとして感謝状を贈呈。お二人は「皆に喜ばれてうれしい。交通事故防止の啓発にもつながれば。」と話しました。



交通事故の撲滅を願う ひまわりの絆プロジェクト 町内で運動の輪が広がっています!

広報しみず4月号で紹介した、命の大切さと交通事故撲滅を願う「ひまわりの絆プロジェクト」。今年も町民生活課等でひまわりの種を配付、町内で運動の輪が広がりました。（町民生活課で看板を設置）



原 紀夫さん 自宅



小野寺 千里さん 自宅



上保 洋一さん 自宅

「ひまわりの絆プロジェクト」とは…

交通事故で亡くなった当時4歳の男の子が生前に育てていた「ひまわり」。その「ひまわり」から採取した種を全国で咲かせることで、男の子が生きた証を残し、誰かが交通事故にあわないよう交通事故と命の大切さを訴える運動です。



清水町役場庁舎前



清水郵便局前

【安全安心な給食の提供を】

今年もコスモスファームから、しみず保育所、御影こども園、清水幼稚園、各小中学校の給食に牛肉を提供いただいています!



しみず保育所

保育所、こども園、幼稚園、各小中学校の給食では、子どもたちへの食育に鑑み、時期に応じて町内産の旬な食材を使うなど、引き続き安全で安心な給食を提供していきます。

8月17日にしみず保育所の給食の調理を取材!

この日のメニューはコスモスファームの牛肉を使用した「牛肉コロッケ」と清水産キャベツを使用した「野菜炒め」でした!



↑コロッケはあげ焼きに



↑やさしい味付けの野菜炒め

- 追悼の意を胸に24名が式典に参加 - 清水町戦没者追悼式を開催



8/5

- 冷たくて気持ちいい! - 町社会福祉協議会で初の試み「ちびっこプール」を開催



8/4

エントランスホール展 林信子さん・山田淳子さんによる「糸の彩色 文化刺繍と折り紙作品展」を開催



8/1

地域貢献活動として農村環境改善センター駐車場整備及び清水中学校網戸修繕を実施した西岡建設株式会社に感謝状を贈呈



8/11

- 雨にも負けずに健康増進! - 町社会福祉協議会主催パークゴルフ大会に54名が参加



8/9

- 熟練した人情唄を公演 - 十勝しみず寄席「三遊亭遊雀独演会」を開催



8/9

Pick up Topics!



8/7

夏休み限定企画! 清水公園キャンプ場オープン!

町観光協会は、清水公園の新たな活用方法として、園内の一部を期間限定でキャンプ場としてオープンしました。夏休み期間中ということもあり、利用者には親子が多く、ふかふかの芝生の上でキャンプを満喫している様子がうかがえました。キャンプ場は8月7日～9日、14日～15日の計5日間開催し、合計29組(84名)が利用。利用者アンケートでは「担当者の対応がとても親切で助かった。」「人数制限や検温などが実施されていて安心してキャンプを楽しめた。」などの意見をいただきました。

バイク819の日にあわせて清水郵便局職員がバイク事故の啓発活動として旗波作戦を国道274号で実施



8/19

地域貢献活動として学校通学路の環境整備を実施した植村土建(株)に感謝状を贈呈



8/18

地域貢献活動として御影小学校屋外環境整備を実施した(株)アスワンに感謝状を贈呈



8/30

- 北と南の民謡コラボレーション - 民謡和楽器コンサート～北彩南美～開催



8/21



清水町成人式の様子は「ゆうえる」(14・15ページ)をご覧ください!



## 第72回 清水町成人式 2021.8.14



第72回 清水町成人式



第72回 清水町成人式

みなさん  
おめでとう  
ございます!

写真撮影時のみ  
特別にマスクを  
とっていただき  
撮影をさせていただきました。



第72回 清水町成人式

広報しみず751号  
学習情報ゆう・える474号

●発行 北海道清水町 ●編集 企画課広報広聴係 ☎0156(62)2114  
●発行・編集 清水町教育委員会 ☎0156(62)5115  
◆北海道清水町ホームページ <http://www.town.shimizu.hokkaido.jp/>